

学内での活動

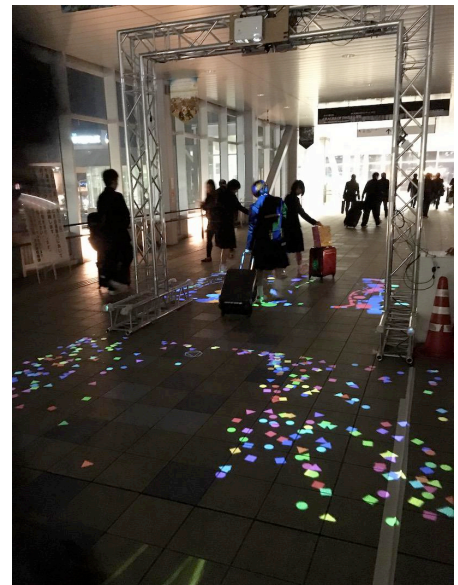
1 研究委員会（委員長）

委員長として毎月の委員会を運営し、委員会年々以下を行った。

- ・ プロジェクト研究発表会（修士研究発表会と同時開催）
例年同様プロジェクトの担当教員と話せる「コアタイム」と、
ツアー形式の説明会を設けた。
RCIC の協力を得て企業連携ブースを設けた。
- ・ 研究紀要発行
- ・ FD 研修（研究活動における不正行為への対応等に関するガイドラインについて）

2 体験拡張インターフェイスプロジェクト（分担）

その場、その時間での体験を拡張するインターフェイス研究を目的としたプロジェクトである。昨年に引き続き「アートをノで考えるプロジェクト」と共に、大垣駅南北自由通路にて Trans-Floor を開催した。



Trans-Floor の様子

3 福祉の技術プロジェクト（分担）

広い意味での福祉に関係するテーマを扱うプロジェクトである。県内の各種支援学校を見学したり、福祉用具フェアに出展したりした。福祉用具フェアでは活動紹介に加えて「福祉機器の修理屋さん」を開催した。



福祉用具フェアでの展示

4 根尾コ・クリエーション（分担）

岐阜県本巣市根尾地区（旧根尾村）をフィールドとして、地域住民と外部クリエイターが交流しながら、持続可能な共創社会を探求するプロジェクトである。ねおこ座（フィールドワークの拠点）のリノベーションから始め、各地での文化的調査を経て、各種ワークショップ開催、チョコボ（この土地で行われていたゲーム）や農具の復元、現地での畑作業などを行った。



根尾コ・クリエーション展示

5 岐阜おおがきビエンナーレ

出展作品への技術協力として、iPhone を水平のまま 7m ほど上下させるリフト機構を製作した。

1 LIT システムの実用事例

LIT (Light Information Technology) は、光源に情報を載せ、スマートフォンなどの単体カメラで高速に情報取得できる、可視光通信技術。株式会社 GOCCO. と小林が有する独自技術。当該技術が次の各用途で使用された。

- ・ LIT 電球

通常の電球と同様に使用できる電球を開発した。

(岐阜県の補助金による、サイエンスネットとの共同開発)

- ・ ガンダンスシステム

SUNTORY 山崎蒸留所でのガンダンスシステムに使用された

その他、以下の各イベント等で使用された。

<http://mfc.gocco.co.jp>

<http://greenz.jp/2015/09/11/cobon-2/>

<https://vimeo.com/111704055>

2 LIT システムのさらなる高度化

情報量の論理的上限を計測し、エラーとして発生しやすい現象を優先的に検出できるよう符号設計した。その上で、動画像 1 フレームに載せられる情報量を増加させた。さらに複数フレームを使用したフォーマットを規定し、応用の幅を広げた。デバイスの小型化も行い、小さなマッチ箱サイズほどのものを開発した。

3 その他の活動

- ・ 岐阜県立大垣商業高等学校情報科

iPhone アプリ開発に関わる授業の支援

- ・ 岐阜県中小企業団体中央会

小規模事業者試作開発等支援補助金 書面審査業務

- ・ ソフトピアジャパン地域新戦略研究会委員

- ・ 論文査読

インタラクシオン 2016 (プログラム委員)

情報処理学会論文誌 (デジタルコンテンツ)



開発した LIT 電球



山崎蒸留所ガイダンスシステム